体

基礎的な体力の育成のために

夢中になって運動に取り組むための機会提供と環境の整備 重点取組1

施策 1-2-2

◇運動と遊びのプログラムの啓発・普及、運動サーキットのモデル研究 など

重点取組2 体力向上に向けた調査分析を生かした授業改善と運動活動の実施 施策 1-2-2

◇市教育センター研究委員会による全国体力・運動能力調査の分析と提案 など

重点取組3 東京 2020 教育プログラム学校事業認証校としての取組

施策 1-2-2

◇東京 2020 教育プログラム学校事業認証校としての取組による興味・関心の喚起など

全国体力•運動能力、運動習慣等調查 児童生徒質問紙

体育の授業以外の 1 週間の総運動時間が 60 分以上の児童生徒の全国平均比

現状 (2017年度)

目標(2020年度)

小5男子:100 中2男子:97.6 小5男子:100以上 中2男子:100以上 小5女子:95以上 中2女子:95以上 小5女子:93.7 中2女子:91.3

学連

学校間の連携を推進するために

学校間連携推進、地域との連携推進への支援 重点取組1

施策 1-2-4

◇学校間連携、地域連携の推進を全中学校区配置の連携推進ディレクターが支援

重点取組2 自立した 18 歳を育成するための「学校づくり」の推進

施策 1-2-4

◇研究指定校による複数学年・複数学校による合同授業等の実践研究 など

重点取組3 基幹校としての市立長野中学校における教育研究の推進

施策 1-2-4

◇探究学習「翼プロジェクト」、各種授業公開による成果を市内各校へ還元

評価指標	学校経営概要	小中合同研修会の平均回数
現状(2017年度)		目標(2020年度)
1.40		2回以上

地連

地域・家庭・事業所との連携を推進するために

重点取組1 コミュニティスクールの取組の充実

施策 1-2-2 施策 2-1-3

◇「長野市コミュニティスクール」の機能の更なる充実

重点取組2 家庭と連携した基本的生活習慣の確立

施策 2-1-1

◇長野市 PTA 連合会と連携した「長野市大人と子どもの心得八か条」等の推進

重点取組3 キャリア教育支援懇談会等による事業所との連携推進

施策 1-2-4

重点取組4 少子・人口減少社会に向けた活力ある学校づくりの推進

◇キャリア教育支援懇談会によるキャリア教育の推進、事業所との連携推進 施策 1-3-4

◇「活力ある学校づくり検討委員会」答申を踏まえた具体的な取組等の検討

評価指標 長野市学校評価 保護者への質問項目

「学校は、地域の方や保護者の方が相談したり考えを伝えたりしやすい雰囲気になっているか」への肯定的な回答の割合

現状(2016年度)

目標(2020年度)

66.5%

70%以上

「しなのきプラン」は、長野市教育委員会事務局学校教育課のホームページに掲載してあります。 (長野市ホームページ⇒教育委員会⇒学校教育課⇒「しなのきプラン」)

長野市教育委員会事務局学校教育課 長野市大字鶴賀緑町 1613 番地

メール: gakukyou@city.nagano.lg.jp





幸快感都市『ながの』

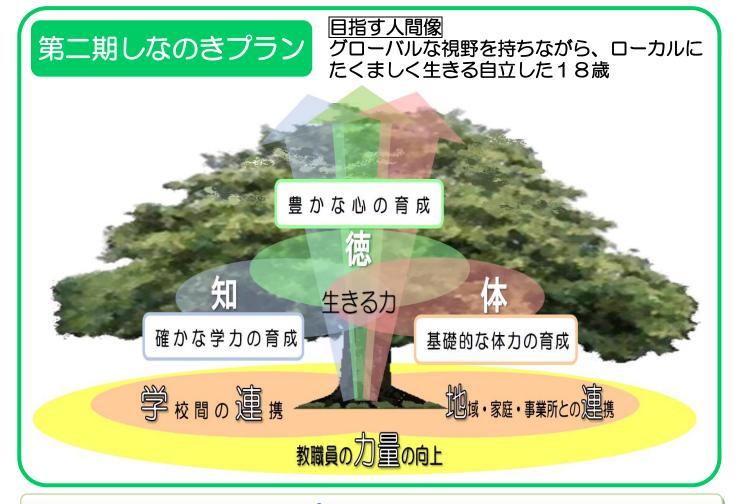
第二期しなのきプラン (2018~2020 年度)

~長野市の子どもたちの「知・徳・体」をバランスよく伸ばしていくために~

日指す人間像

グローバルな視野を持ちながら、ローカルにたくましく生きる自立した18歳

長野市教育の基本理念である「明日を拓く深く豊かな人間性の実現」に向け、教職員の力量の 向上を教育活動の基盤と考え、学校、地域、家庭、事業所等の更なる連携の中で、「知・徳・体」 をバランスよく伸ばし、子どもたちに「生きる力」を育むための支援を行ってまいります。



しなのきプランの中期・長期計画

2015 年度に小学校へ入学した子どもが、2023 年度中学校卒業時に大きな成果を得ていることを目指します。

年度	2015 2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
しなのきプラン (3ヶ年×3期計画)	しなのきプラン 2	9(第一期)	第二期	しなのき	プラン	第三期	しなのきこ	プラン
長野市教育振興 基本計画 (5ヵ年計画)	第一次 (2012~)		(20	第二次)17~202	21)		第三 (~20	

しなのきプラン29の検証から

◎成果 ●課題

グローバルな視野を持ちながら、

調査を活用した指導改善②

・各校での分析及び市教委での分析に基づく指導改善

継続:全国学力・学習状況調査の実施

・小6、中3で実施

小6

継続:学校間連携、地域連携

推進への支援 (連携推進ディレクター)

学校保健研究委員会による調査の

分析と授業改善の提案

興味・関心の喚起

小5

小中連携

ローカルにたくましく生きる自立した18歳

中3

地域・家庭・事業所との連携

継続:長野市コミュニティスクールの充実

いじめ・不登校の防止

継続: 市独自のスクール

継続:しなのき児童生徒意識

アンケートの実施

カウンセラー(SC)、

スクールソーシャ

ルワーカー(SSW)の

継続:長野市キャリア教育支援懇談会の開催

中2

- ◎教職員の力量の向上に向け、主体的な研修への意欲が高まったこと
- ②小学校で指導改善のサイクルが定着したこと、中学校では全国学力・学習状況調査において全国平均との 差が縮小したこと
- ◎運動と遊びのプログラムの普及により、低学年児童の運動への興味・関心を高めることができたこと
- ◎児童生徒の地域や社会への興味・関心が高い水準で推移していること
- ◎学校種間の連携や地域連携の基盤整備が進んだこと
- ●小・中学校における「知識及び技能」の定着、「思考力・判断力・表現力等」の向上
- ●運動離れの解消、授業以外の総運動時間の増加
- ●いじめ・不登校対策の充実と豊かな心を育む道徳教育・人権教育の推進
- ●一人一人を大切にした教育環境の充実(支援員等の確保や充実等)

外国語活動・外国語科への対応

拡大: ALT増員、外国語教育の研修

・小3、小4の外国語活動、小5、小6の外

・小学校教員を対象とした研修の拡大・充実

調査を活用した指導改善① 継続:標準学力検査(NRT)の実施

・中学校における指導改善のサイクルを構築

・分析シート等を活用した各校での分析及び 市教委での分析に基づく指導改善

・小4、小5、小6、中1で実施

拡大:中2でのNRTの実施

小2

国語科に対応するため、ALTを増員

●学校間連携や地域・家庭・事業所との連携推進

しなのきプラン29の検証、第二次長野市教育振興基本計画、新学習指導要領を踏まえ、3つ の重点、2つの連携、1つの基盤により、子どもたちの「生きる力」の育成を目指します。

第二期しなのきプランの全体イメージ

く3つの重点>

知 確かな学力の育成

豊かな心の育成

基礎的な体力の育成

く2つの連携>

学校間の連携

地域・家庭・事業所との連携

く1つの基盤> カ量 教職員の力量の向上

幼保小連携

継続:接続期カリキュラムの実践 地域・家庭・事業所との連携

継続:家庭と連携した基本的生活習慣の確立 新規:運動サーキットモデル事業における 111 地域・PTAとの協力した設備づくり

年中

運動好きな子どもの育成①

継続:わくわく運動遊び 運動と遊びのプログラムの普及 運動好きな子どもの育成、教員 等の啓発、授業への導入を促進

モデル事業 ・モデル小学校による 実践検証 ・市内小学校への普及

小4 小3

体力調査の分析に 基づく授業改善 継続 運動好きな 長野市教育センターの学校体育・

子どもの育成② 新規: 運動サーキット

> 新規:オリンピック・パラリンピック教育の推進 市内小・中学校を東京 2020 教育事業認証校として ・アスリートとの交流等を通じた児童生徒の運動への・ 市教育センターで研究委員会を組織し、「考える道徳」

道徳教育・人権教育の充実 新規: 道徳教育研究委員会による授業研究

高校生

継続:市立長野中学校・長野高等

・基幹校として授業公開を実施

学校における中高一貫教育

一人一人を大切にした

教育環境の整備

継続:特別支援教育支援員

・一人一人の教育的ニーズに

応じて、特別支援教育支援

員や多様な言語に対応でき

る日本語指導協力者・日本

語巡回指導員を確保・配置

等の配置

中高連携

の推進

「議論する道徳」の授業提案と市内各校への普及

継続: 人権教育指定校研究 ・市内全小・中学校を指定し、授業研究・研修を実施

教職員の力量の向上 様々な教育課題に対応するための研修講座 新学習指導要領を踏まえた研修講座、学校現場のニーズに応える研修講座

重点取組の概要と目標(抜粋)

は第二次長野市教育振興基本計画の施策番号を示します。

教育活動の基盤となる教職員の力量の向上のために 力量

重点取組1 新学習指導要領に係る研修の充実と日常の授業での実践

◇教職員研修の充実 「しなのき授業スタンダード」による授業 など

知・徳・体をバランスよく伸ばすための実践研究 重点取組2

施策 1-1-1

施策 1-1-1

施策 1-1-1

◇市教育センターの研究委員会等による実践研究 公開授業の動画の活用 など

研修体系の見直しと学び続ける教職員を支援する「研修のあゆみ」の活用 施策 1-1-1 重点取組3

◇教職員研修講座の到達目標の明確化、個人の研修履歴の活用など

重点取組4 学校が「豊かな学びの場所」となるための「学校づくり」支援

> ◇40、50 代教員向けの指定研修の新設、「働き方改革」の推進 など

評価指標 教職員研修の事後アンケート 講座の到達目標に基づく肯定的自己評価の割合 現状(2017年度) 測定なし 目標(2020年度) 80%

確かな学力の育成のために

諸調査の分析に基づく「指導改善サイクル」の構築 重点取組1

施策 1-2-2

◇標準学力検査(NRT)の小4、5、6、中1、2での実施、分析 など

重点取組2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた教員研修等の充実 施策 1-1-1 再

◇市教育センターでの研修の充実、市立長野中学等の先進的な事例の広報 など

重点取組3 外国語教育の充実

知

德

施策 1-1-1 施策 1-2-2

◇外国語教育に係る研修講座の実施、小中の相互乗り入れ授業等の研究推進など

≣∓	価指標 全国	学力•学習状況調査	≦ 国語A、B、算数・数学A、Bの全国平均比	
	現状(2017	年度)	目標(2020 年度)	
小学校	国語A:102.0 算数A:101.7	国語B:101.6 算数B:102.0	現状を上回る	
中学校	国語A:100.9 数学A:97.4	国語B:98.5 数学B:97.3	全ての教科で 100 以上	
評価指標 全国学力・学習状況調査 正答率が 40%以下の生徒の割合の全国平均比				
	現状(2017	年度)	目標(2020 年度)	
小学校 91.3		91.3	現状を下回る	
中学校 107.9		107.9	100以下	

豊かな心の育成のために

道徳教育・人権教育の充実 重点取組1

施策 1-2-2

◇市教育センター道徳教育研究委員会による実践研究、家庭と連携した道徳教育 など

重点取組2 いじめ、不登校対策の充実 施策 1-4-1

施策 1-4-2

◇学校へのスクールカウンセラー、弁護士等の専門家の派遣をと

一人一人を大切にした教育環境の整備 重点取組3

◇一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育支援員等の配置、ICT の活用など

評価指標を全国学力・学習	
「道徳の時間において考えを深めたり話しる	合ったりしたか」の肯定的回答の全国平均比
現状(2017年度)	目標(2020 年度)
小学校 6 学年: 97.2	100 以 F
中学校 3 学年:94.9	TOO MI